

手指消毒剤のウイルスに対する有効性について

キレイキレイ手指の消毒剤シリーズ製品は、
 新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスを
99.99%以下に減少させることを確認いたしました
 (不活化量 4Log₁₀ 以上)



【試験方法】

米国及び欧米にて制定されたウイルス不活性化能を評価するための標準試験法 (EN14476:2013+A2:2019 及び ASTM E1052-20) に基づき実施しています。
 ウイルス液に消毒剤が接触することで、ウイルスがどのくらい減少するのかを調べ、不活化効果を確認する方法です。

【試験結果】

商品名	有効成分 (+添加成分)	ウイルスへの有効性データ	
		ウイルス名	不活化率 (%) (作用時間30秒※)
キレイキレイ 手指の消毒ジェル	ベンザルコニウム塩化物 0.05w/v%配合 (+エタノール)	インフルエンザウイルス	> 99.99
		新型コロナウイルス	> 99.99
キレイキレイ 手指の消毒ジェルプラス	ベンザルコニウム塩化物 0.05w/v%配合 (+プロピレングリコール)	インフルエンザウイルス	> 99.99
		新型コロナウイルス	> 99.99
キレイキレイ 手指の消毒スプレー	ベンザルコニウム塩化物 0.05w/v%配合 (+エタノール)	インフルエンザウイルス	> 99.99
		新型コロナウイルス	> 99.99

※米国及び欧米にて制定されたウイルス不活性化能を評価するための標準試験法(EN14476:2013+A2:2019 及び ASTM E1052-20)に
 準じ、30 秒を作用時間として実施しています。

【出典】

塩化ベンザルコニウムを有効成分とする手指消毒剤のウイルスに対する有効性

リンク先: https://doi.org/10.51045/materialtechnology.41.1_1